

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

メンブレン技術を通して環境保全に役立つ製品を生み出し、社会に貢献していくこと

流通株式時価総額
10,000百万円

② 中長期の経営戦略

1. 顧客・製品の多様化

大手顧客からの受注集中から脱却し、顧客やアプリケーションを多様化させ業績回復を図る

3. 生産性の向上

生産設備の改良や革新を通して製造コストを抑制し、競争力を確保

2. 財務基盤の強化

メンブレン技術の研究開発を進化させるため、長期的視野で設備投資や研究開発投資を継続

4. 株式上場維持

2027年1月期末の流通株式時価総額10,000百万円達成を目指し、スタンダード市場への変更も検討

③ 対処すべき課題

① 市場環境への適応

- EV向け電池成長ペースの鈍化への対応
- 定置用蓄電池（ESS）など別用途への展開期待
- 日本国内の車載用蓄電池100GWh規模目指す方針への対応

② 経営基盤の安定化

- 売上高の著しい減少と継続的な営業損失への対処
- 新規顧客のハイエンド車載用電池・ESS案件の量産販売準備
- Samsung SDI社との協議における2027年1月期第4四半期以降の需要回復見込み

③ 事業多角化推進

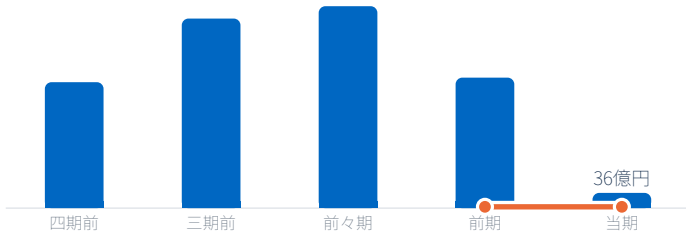
- WSKのイオン交換膜事業における新規契約締結と既存交換需要の確保
- メンブレン技術を活用した新製品・新市場開拓

面接で使えるポイント

- EV普及と再生エネルギー拡大に伴う二次電池市場の成長にメンブレン技術で貢献する姿勢
- 日本の車載用蓄電池100GWh規模目指す国家方針の中での当社の役割と成長機会
- メンブレン技術の研究開発継続と持続可能な成長を両立させる経営方針への共感

証券コード 6619

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
36億円営業利益率
▲135.5%財務健康度
24点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 47.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
774万円

電気機器内 74位/225社

平均年齢
41.0歳

電気機器内 177位/225社

平均勤続
6.0年

電気機器内 213位/225社

女性管理職
0.0%

電気機器内 176位/182社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: ノムラ インターナショナル ピーエルシー(NOMURA IN

